

「令和6年度病害虫発生予報第3号」の発表について

○向こう1か月の主要な病害虫の発生予察情報（発生予報）については次のとおりです。

- ・ 水稲では、斑点米カメムシ類の発生が、北東北、北陸及び四国の一部の地域で多くなると予想されています。
- ・ 麦では、赤かび病の発生が、関東、甲信、東海及び四国の一部の地域で多くなると予想されています。
- ・ 野菜では、オオタバコガの発生が、南東北、関東、北陸、東海、近畿及び四国の一部の地域で多くなると予想されています。
- ・ 果樹カメムシ類の発生が、関東、北陸、東海、近畿、中国、四国及び九州の一部の地域で多くなると予想されています。

この他、なしのシンクイムシ類等、地域によっては多くなると予想されている病害虫があるので注意してください。

国の発生予察情報について

国は都道府県の協力の下、植物防疫法（昭和25年法律第151号）に基づき、有害動植物の防除を適時で経済的なものにするため、気象、農作物の生育状況、有害動植物の発生調査の結果等を分析し、有害動植物の発生予察及び防除対策に係る情報（発生予察情報）を提供しています。

本予報は、都道府県が提供する発生予察情報を取りまとめた情報になりますので、地域における情報の詳細は、都道府県病害虫防除所のホームページ等を参照してください。

国の病害虫発生予察情報及び都道府県病害虫防除所のリンク

参照URL: <https://www.maff.go.jp/j/syouan/syokubo/gaicyu/yosatu/index.html>

気象

気象庁の向こう1か月の予報（6月6日付け）では、気温は全国で高いと予想されています。降水量は、北日本、東日本及び西日本日本海側でほぼ平年並、西日本太平洋側及び沖縄・奄美で平年並か多いと予想されています。

気象庁ホームページ

参照URL: https://www.jma.go.jp/jp/longfcst/001_00.html（外部リンク）

水稻

水稻で各地の平年値より発生が「多い」・「やや多い」と予想される病害虫及びその地域

作物名	病害虫名	発生が「多い」と予想される地域	発生が「やや多い」と予想される地域
水稻	イネミズゾウムシ	北陸、四国、北九州	北東北、東海、近畿、中国
	いもち病	近畿、四国	東海、北九州
	ニカメイガ	北陸	北関東、東海
	縞葉枯病 (ヒメトビウンカ)	南関東、近畿	北関東、東海、四国
	斑点米カメムシ類	北東北、北陸、四国	南東北、東海

注) 表中の地域については、必ずしもその全域で発生が見られるものではありません。

・**斑点米カメムシ類**の発生が、北東北、北陸及び四国の一部の地域で多くなると予想されています。本虫は、多くの種が水田周辺の雑草に生息し、出穂期になると水田に侵入し穂を加害します。被害の程度は、出穂期、水田への本虫の侵入量、カメムシの発生種の構成等によって異なるので、都道府県の発表する発生予察情報等を参考に、水田の観察を行い、適期に防除を実施してください。

また、本虫の発生量を抑制するため、水田畦畔の適切な雑草管理を実施してください。

・**イネカメムシ**は、斑点米だけでなく、不稔被害も引き起こす斑点米カメムシ類の一種であり、近年、発生の増加や減収被害が報告されています。本虫は、他の主要な斑点米カメムシ類と異なり、穂揃い期以降ではなく、出穂期に防除することが重要です。今後、本虫が活発に活動する時期を迎えますので、本虫の発生が増加傾向にある地域では、都道府県の発表する発生予察情報等を参考に、ほ場での発生状況を注視し、収量の確保に向け、効果の高い薬剤による出穂期の防除の実施を検討してください。

麦

麦で各地の平年値より発生が「多い」・「やや多い」と予想される病害虫及びその地域

作物名	病害虫名	発生が「多い」と予想される地域	発生が「やや多い」と予想される地域
麦	赤かび病	関東、甲信、東海、四国	北東北

注) 表中の地域については、必ずしもその全域で発生が見られるものではありません。

・**赤かび病**の発生が、関東、甲信、東海及び四国の一部の地域で多くなると予想されており、栃木県、埼玉県、長野県及び三重県から注意報が発出されています。本病は、感染しやすい時期を捉えた防除が重要であり、下表のとおり、麦の種類ごとに防除時期が異なります。昨冬から今春にかけて気温が高かった地域では、麦の生育が当初の予測よりも早まる可能性があります。都道府県が発表する発生予察情報等を参考に、地域ごとの防除適期を確認して的確に防除を実施してください。なお、防除適期に降雨が続く場合は、降雨の合間に防除を実施してください。

麦の種類	最初の防除を行う生育時期
小麦	開花を始めた時期から開花最盛期まで
二条大麦	穂揃い期の10日後
六条大麦	開花を始めた時期から開花最盛期まで

野菜・花き

野菜・花きで各地の平年値より発生が「多い」・「やや多い」と予想される病害虫及びその地域

作物名	病害虫名	発生が「多い」と予想される地域	発生が「やや多い」と予想される地域
いちご	アブラムシ類	東海	中国、北九州
	うどんこ病		北陸、中国、四国
	ハダニ類	南関東、東海、北九州	近畿、南九州
キャベツ	アブラムシ類	東海	北陸
きゅうり	うどんこ病	南九州	北陸、東海
	べと病	南九州	北東北、北陸、近畿
	褐斑病		南東北、北陸、近畿、中国
トマト	アザミウマ類		南東北、南関東、北陸
なす	アザミウマ類	南関東	南東北、近畿
	アブラムシ類		南関東、北陸、東海
ねぎ	アザミウマ類		北東北、関東、北陸、近畿、中国、北九州
	ネギハモグリバエ	北東北	中国
	べと病	北関東、北九州	北東北、中国
アブラナ科共通	コナガ	北陸	北海道、甲信、北東北
きく	ハダニ類	南九州	東海
	白さび病		近畿、四国、南九州
作物共通	オオタバコガ	南東北、関東、北陸、東海、近畿、四国	甲信
	シロイチモジヨトウ	北関東	近畿
	ハスモンヨトウ	東海	北関東、甲信、近畿
	ヨトウガ	南関東	北陸

注) 表中の地域については、必ずしもその全域で発生が見られるものではありません。

作物共通

・オオタバコガの発生が、南東北、関東、北陸、東海、近畿及び四国の一部の地域で多くなると予想されており、山形県、新潟県及び大阪府から注意報が発出されています。ほ場を見回り発生状況に注意しつつ、都道府県が発表する発生予察情報等を参考に、適期に防除に実施してください。

果樹・茶

果樹・茶で各地の平年値より発生が「多い」・「やや多い」と予想される病害虫及びその地域

作物名	病害虫名	発生が「多い」と予想される地域	発生が「やや多い」と予想される地域
かき	炭疽病		近畿、中国、四国
かんきつ	かいよう病	四国	北九州
	そうか病	中国、四国、南九州	東海
	ハダニ類	東海	近畿、中国、南九州
	黒点病	四国	近畿、九州
なし	シンクイムシ類	北東北、南関東、東海	北関東、北陸、中国、四国
	黒星病	東海	東北、北関東、北陸、中国、北九州
	黒斑病	北東北、近畿	北陸、中国
ぶどう	灰色かび病	北陸	北東北
果樹共通	果樹カメムシ類	関東、北陸、東海、近畿、中国、四国、九州	東北、甲信
茶	アザミウマ類	東海	南関東、近畿
	チャノミドリヒメヨコバイ	東海、南九州	南関東、北九州
	炭疽病	東海、近畿、九州	

注) 表中の地域については、必ずしもその全域で発生が見られるものではありません。

果樹共通

・**果樹カメムシ類**の発生が、関東、北陸、東海、近畿、中国、四国及び九州の一部の地域で多くなると予想されており、群馬県、東京都、富山県、石川県、岐阜県、三重県、滋賀県、大阪府、奈良県及び広島県から注意報が発出されています。山林等の越冬場所から離脱した成虫が春の気温の上昇とともに餌を求めて移動し、果樹全般を加害します。本虫の飛来状況は地域や園地により異なるので、都道府県の発表する発生予察情報等を参考にしつつ、園内の観察をきめ細かく行い、飛来が認められた場合は、飛来初期から防除を実施してください。

都道府県が発表した警報、注意報及び特殊報

令和6年5月15日以降、都道府県が発表している警報、注意報及び特殊報は以下のとおりです。

警報

発表はありません。

注) 重要な病害虫が大発生することが予測され、かつ、早急に防除措置を講ずる必要がある場合に発表します。

注意報

発表月日	都道府県	対象作物	対象病害虫
5月16日	大阪府	果樹全般 (うめ、もも、なし、かき、ぶどう、みかんなど)	果樹カメムシ類
5月16日	栃木県	小麦、六条大麦、二条大麦	赤かび病
5月16日	奈良県	ウメ・スモモ・モモ・ナシ・カキ・ブドウ・カンキツ	果樹カメムシ類 (チャバネアオカメムシ・クサギカメムシ・ツヤアオカメムシ)
5月16日	長崎県	茶	炭疽病
5月16日	石川県	—	果樹カメムシ類 (チャバネアオカメムシ等)
5月17日	三重県	ムギ類	ムギ類赤かび病
5月17日	北海道	秋まき小麦	赤さび病
5月20日	埼玉県	ムギ類	赤かび病
5月20日	滋賀県	果樹 (ナシ、ブドウ、カキ等)	果樹カメムシ類 (主にチャバネアオカメムシ・ツヤアオカメムシ)
5月21日	鹿児島県	サトウキビ	黒穂病
5月21日	岐阜県	果樹 (ナシ、モモ、カキ、リンゴ、ミカン等)	果樹カメムシ類 (チャバネアオカメムシ及びツヤアオカメムシ越冬世代成虫)
5月21日	北海道	春まき小麦	ムギキモグリバエ
5月21日	東京都	ナシ、ブドウ等	果樹カメムシ類 (チャバネアオカメムシ)
5月23日	三重県	ナシ、ウメ、カキ等果樹類	果樹カメムシ類 (チャバネアオカメムシ・ツヤアオカメムシ)
5月23日	広島県	果樹全般 (なし、もも、りんご、ぶどう、かんきつ等)	果樹カメムシ類 (チャバネアオカメムシ・ツヤアオカメムシ・クサギカメムシ)
5月23日	群馬県	果樹 (モモ、スモモ、ウメ、オウトウ、リンゴ、ナシ)	果樹カメムシ類 (チャバネアオカメムシ)
5月23日	富山県	果樹 (ナシ、リンゴ、モモ、カキ等)	果樹カメムシ類 (チャバネアオカメムシ・クサギカメムシ・ツヤアオカメムシ)
5月24日	鹿児島県	さつまいも	サツマイモ基腐病

発表月日	都道府県	対象作物	対象病害虫
5月24日	大阪府	なす科果菜類、うり科果菜類、あぶらな科野菜、花き類など	オオタバコガ
5月30日	新潟県	野菜類、花き類	オオタバコガ
5月31日	熊本県	茶	チャノミドリヒメヨコバイ
6月3日	長野県	コムギ	コムギ赤かび病
6月5日	佐賀県	普通期水稻	スクミリンゴガイ
6月6日	山形県	野菜花き共通	オオタバコガ
6月6日	沖縄県	さとうきび	タイワンツチイナゴ
6月6日	沖縄県	さとうきび	メイチュウ類 (カンシャシンクイハマキ及び イネヨトウ)
6月6日	沖縄県	さとうきび	黒穂病
6月7日	愛媛県	もも、なし、すもも、かき、 キウイフルーツ、かんきつ等	果樹カメムシ類 (チャバネアオカメムシ・ クサギカメムシ・ツヤアオカメムシ)

注) 警報を発表するほどではありませんが、重要な病害虫が多発することが予測され、かつ、早めに防除措置を講じる必要がある場合に発表します。

■ 特殊報

発表月日	都道府県	対象作物	対象病害虫
5月24日	京都府	さつまいも	サツマイモ基腐病
5月24日	岐阜県	トマト	トマトキバガ
6月6日	沖縄県	トルコギキョウ	トルコギキョウえそ条斑病 (仮称)
6月6日	沖縄県	—	セグロウリミバエ
6月10日	北海道	大麦、秋まき小麦	クビアカクビホソハムシ
6月11日	鳥取県	—	トマトキバガ

注) 各都道府県において、新たな病害虫を発見した場合及び重要な病害虫の発消長に特異な現象が認められた場合に発表します。

病害虫の生態等の生物学的情報や防除に関する情報の詳細については、各都道府県の病害虫防除所のホームページ等を参照してください。

見慣れない病害虫被害が発生していた場合の対応

植物防疫法の改正により、新たに重要病害虫発生時の通報に関する規定が追加されました。我が国未発生又は我が国の一部のみが発生している重要病害虫が、万が一国内の未発生地域に侵入した場合、国内の農業生産に重大な損害を与えたり、農産物の輸出を阻害するおそれがあります。こういった重要病害虫の侵入に伴う国内の農業生産や輸出への影響を防止するためには、国内の未発生地域への重要病害虫の侵入を早期に発見し、速やかに的確な防除を実施することが重要です。

農作物に見慣れない病害虫被害が発生していた場合には、最寄りの植物防疫所又は都道府県の病害虫防除所等にお知らせください。

植物防疫所の連絡先

参照URL：<https://www.maff.go.jp/pps/j/introduction/domestic/dsinnyuu/221121.html>

都道府県の病害虫防除所の連絡先

参照URL：<https://www.maff.go.jp/j/syouan/syokubo/gaicyu/yosatu/boujoshou.html>

用語解説

(地域)

北海道：北海道

東北：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

北東北：青森県、岩手県、秋田県

南東北：宮城県、山形県、福島県

関東：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

北関東：茨城県、栃木県、群馬県

南関東：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

甲信：山梨県、長野県

北陸：新潟県、富山県、石川県、福井県

東海：岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

近畿：滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

中国：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県

四国：徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県

北九州：福岡県、佐賀県、長崎県、大分県

南九州：熊本県、宮崎県、鹿児島県

沖縄：沖縄県

(発生量(程度))

多い(高い)：やや多いの外側10%の度数の入る幅

やや多い(やや高い)：平年並の外側20%の度数の入る幅

平年並：平年値を中心として40%の度数の入る幅

やや少ない(やや低い)：平年並の外側20%の度数の入る幅

少ない(低い)：やや少ないの外側10%の度数の入る幅

(平年値は過去10年間の平均)

(参考) 今後の発表予定日

第4号：令和6年7月10日（水曜日）

第5号：令和6年7月24日（水曜日）

第6号：令和6年8月7日（水曜日）

第7号：令和6年9月11日（水曜日）

第8号：令和6年10月9日（水曜日）

第9号：令和6年11月13日（水曜日）

第10号：令和7年3月12日（水曜日）

(参考) これまでの発表

第1号：令和6年4月17日（水曜日）

第2号：令和6年5月15日（水曜日）

【お問合せ先】

消費・安全局植物防疫課

担当者：岡田、城野、河合

代表：03-3502-8111（内線4562）

ダイヤルイン：03-3502-3382